

**こんにちは！
システムバンクです**

会社紹介

【業務内容】 事務系ソフトウェアの開発（金融・公共・医療）（JAVA・RubyOnRails・COBOL・VisualBasicを使用）

【社員数】 19名

【創業】 1991年（25年目）

【社員が取得している主な資格】 ※社員全員が情報処理試験合格／オープン系担当はRuby認定試験合格

資格	人数	資格	人数
情報処理データベース	2名	ORACLE JAVA SJC-A	5名
情報処理セキュリティ	2名	ORACLE JAVA SJC-P	5名
情報処理応用(1種/ソフトウェア)	4名	ORACLE JAVA SJC-WC	2名
情報処理基本（2種）	11名	ORACLE MASTER BRONZE	4名
情報処理ITパスポート	6名	ORACLE MASTER SILVER	2名
Ruby認定試験SILVER	16名	ORACLE MASTER GOLD	2名
Ruby認定試験GOLD	5名	マイクロソフトMCP	1名
ORACLE JAVA JavaSE7 BRONZE	2名	SUNSCSAs	1名
ORACLE JAVA JavaSE7 GOLD	1名	LPICレベル1	2名
XMLマスタ	1名	LPICレベル2	2名

【その他】

Rubyアソシエーション認定システムインテグレータGOLDに認定されています。

全国27社 島根県ではNaclさんについて、2番目に取得

会社紹介

■常に技術の向上を！

- ①研修合宿 年4回（夏・冬は合宿）
- ②外部講習会 島根産業振興財団・島根県情報産業協会
- ③勉強会 情報処理試験・Ruby認定試験・Javaなど
- ④個人目標発表会 年間の目標を決めてシステムを作成し、
年末に発表会（Rubyが良く使われる）
- ⑤資格支援制度 資格取得一時金の交付・受験料の会社負担

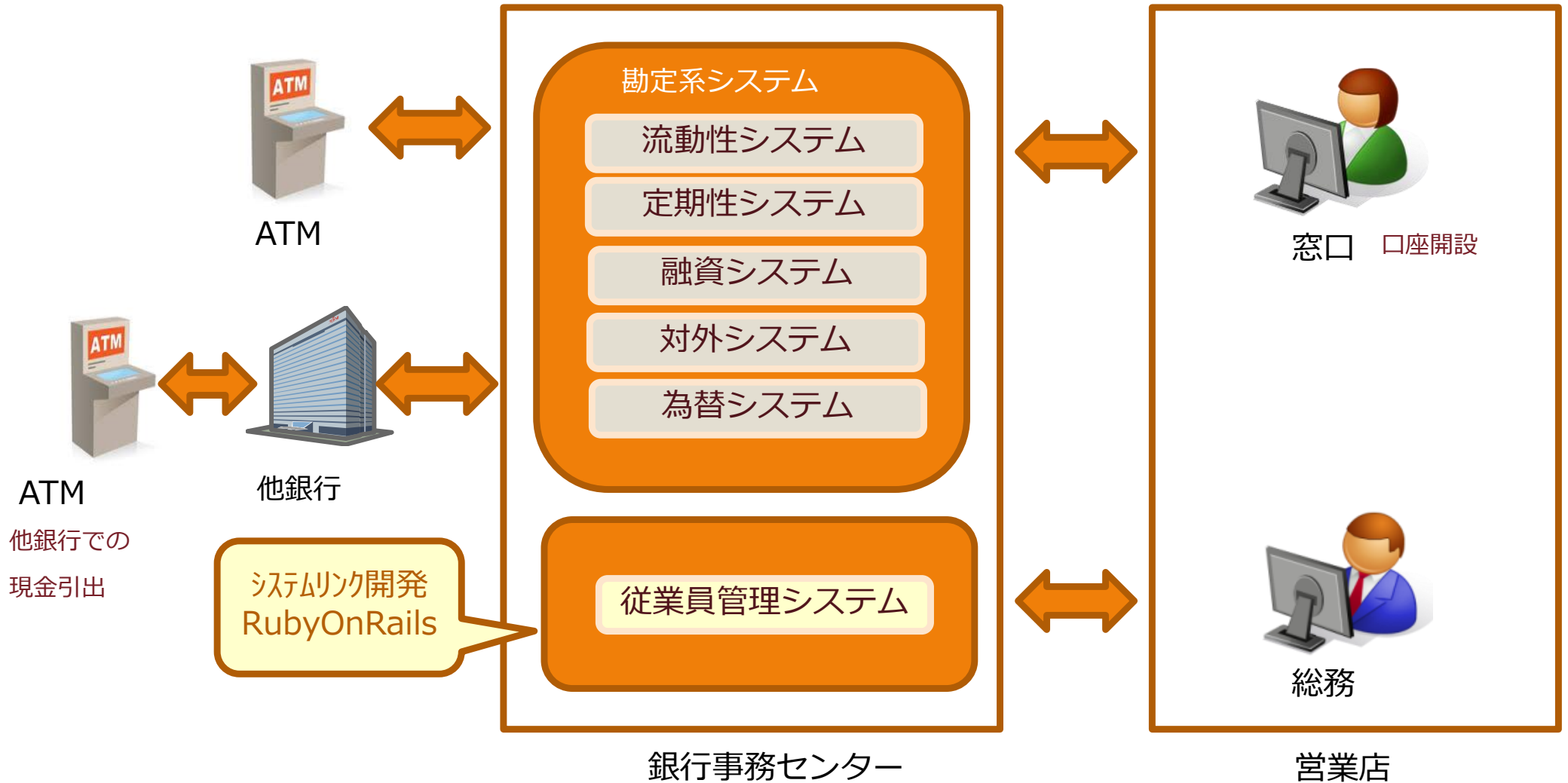
■ちなみに松江の会社です・・・www.sys-link.jp

Rubyでの仕事

- ①システムリンクでのRubyの仕事は全て
Ruby On Rails
- ②全社員19名中Rubyで仕事をしているの
は、2～6名

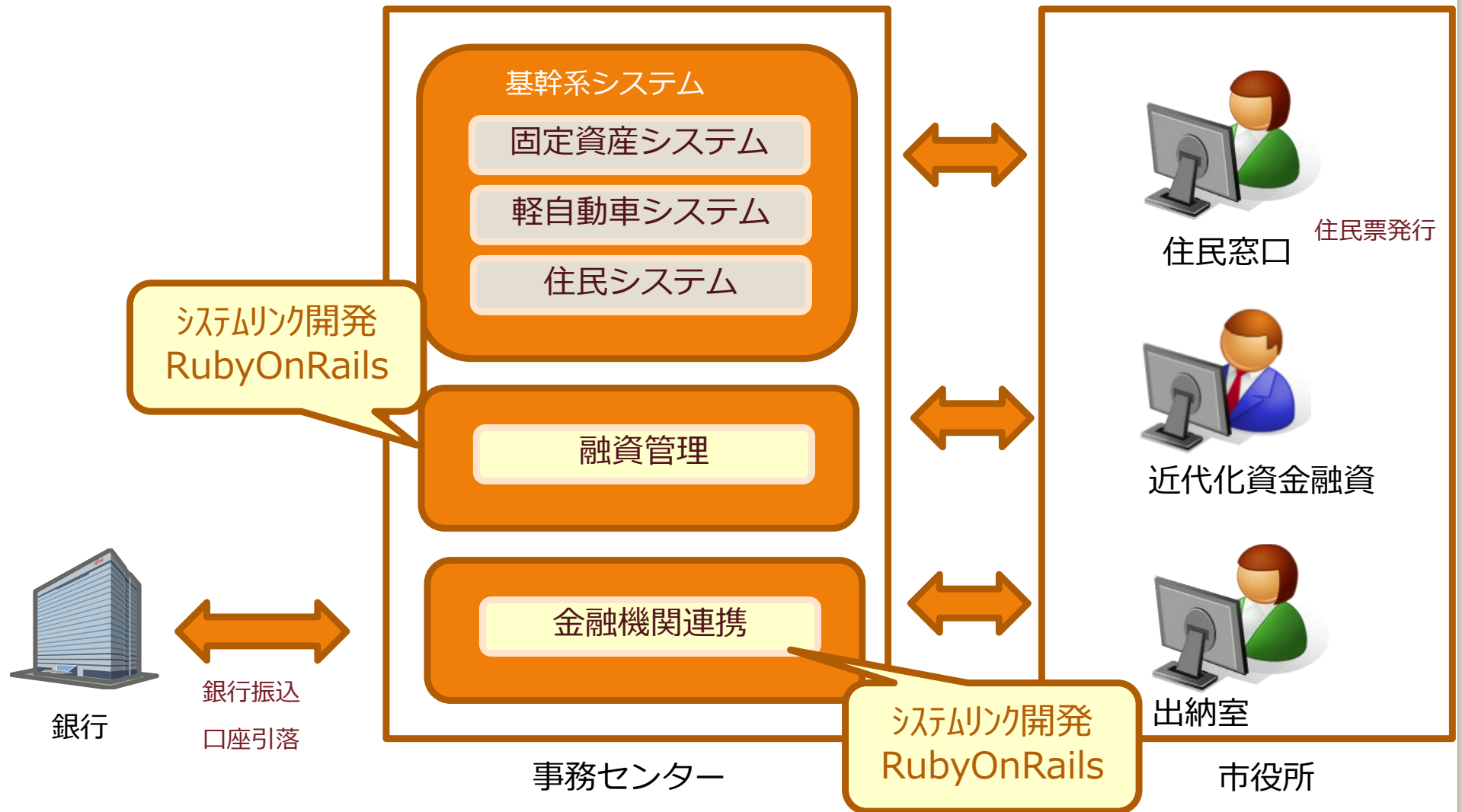
Rubyで開発した事例①

■金融システム



Rubyで開発した事例②

■公共システム



アドバイス

前回の2015年夏合宿の際の学生さんの質問をもとにアドバイスを考えてきました。



学生のうちにやっておいた方がよいことが何かありますか？

・英語はやっておいたほうがよい

→・オープン系はマニュアルとかもないので、ネットで検索するしかなくて
答えが見つかったのは、英語でのサイトということはよくあります。

→・ちなみにうちは事務系ソフトの会社なので、学生時代に習った物理や数学
(なんとなかの法則とかなんとなか関数) は一度も使ったことがない。

・プログラムバカにならないように、広い視野で勉強した方がよい

(最終的にソフトウェア業界に入るにしても、高卒でないほうがいいと思う)

・プログラムが好きなのか自問自答したら？ (仕事なら1日中しなければならない)

・小さくてもいいので成功体験を積み上げていく (努力を続ける習慣)

→・プログラムを作って、誰かに見てほめてもらう とか、

→・自分の実力より低い資格とかでもいいので合格する とか、





資格取得以外にやったほうがいいことはありますか？

技術以外の話で言うと



- ・ 情報処理以外の資格の取得（かくゆう私もこの歳で簿記勉強してます）
- ・ 積極的に動く／いろんなセミナーに参加していろんな人の話を聞く
- ・ 県外から出たことがないのであれば、出してみて今の自分の環境が当たり前なのか考える



技術面では？



- ・ 最低限 I T パスポート試験に出るような内容は理解できるようにする
- ・ 言語を最低限一つ理解できるように触る（最低200時間かける）
 - 過去の経験でいくと一つの言語を習得するのに1ヶ月かかった
- ・ 一つの言語だけでは偏るので、もう一つくらいはしたほうがいいかも（たとえばRubyは変数の定義がないのは独特/またインタプリタなのも、、）
- ・ WEB周りの技術は今の開発では必須(HTML/JavaScript)

最後に

積極的に努力している
みなさんを応援しています！

これからも
がんばってくださいね